

伊集院保健所感染症情報

2023年第49週（令和5年12月4日～令和5年12月10日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）
 TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp
 鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiki/kagoshima/index.html>

定点把握感染症

管内警報発令：インフルエンザ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第46週	第47週	第48週	第49週	先週からの増減	第48週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	13.80	17.20	25.20	36.40	↗	34.44	↗
COVID-19	-	-	-	1.20	1.80	2.20	3.20	↗	2.74	↗
咽頭結膜熱	3	1	-	2.33	1.00	2.33	1.67	↘	3.78	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	8.67	8.67	4.33	4.00	↘	3.06	↘
感染性胃腸炎	20	12	-	1.67	1.33	0.67	1.00	↗	3.98	↗
水痘	2	1	1	0.33	0.00	0.00	0.00	→	0.10	↘
手足口病	5	2	-	1.33	1.00	0.33	0.33	→	1.57	↗
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	→
突発性発しん	-	-	-	0.33	0.00	0.33	0.33	→	0.24	↗
ヘルパンギーナ	6	2	-	0.00	0.67	0.00	0.00	→	0.14	↘
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.33	0.00	0.00	0.00	→	0.00	↘
R S ウイルス感染症	-	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.10	↗
基幹定点からの届出状況			該当なし							
インフルエンザ入院サーベイランス			該当なし							
COVID-19入院サーベイランス			該当なし							
全数報告（カッコ内は本年の累積数）			該当なし							
※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし										

TOPIC 効果的な手指消毒について

ここ数年、日頃の生活のなかで手の消毒をする機会が増えました。しかし、その手の消毒、正しい方法で行えているでしょうか。感染症から自分を守るため、また周りに感染を拡げないために、ポイントを押さえて効果的な手の消毒を行いましょ。

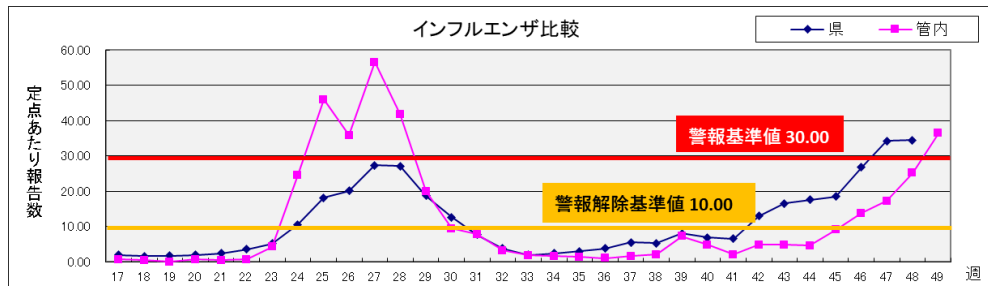


※手が目に見えて汚れているとき、血液や他の体液が付着したとき、トイレから出るときには石けんと流水で手を洗いましょ。

● 注意すべき感染症

● インフルエンザ（県内・管内警報発令中！）

今週の伊集院保健所管内におけるインフルエンザの報告数は、前週の126人（定点当たり25.20）より56人多い182人（定点当たり36.40）でした。年齢別では、10～14歳（36人）、8歳（20人）、7歳（15人）の順に多い報告でした。

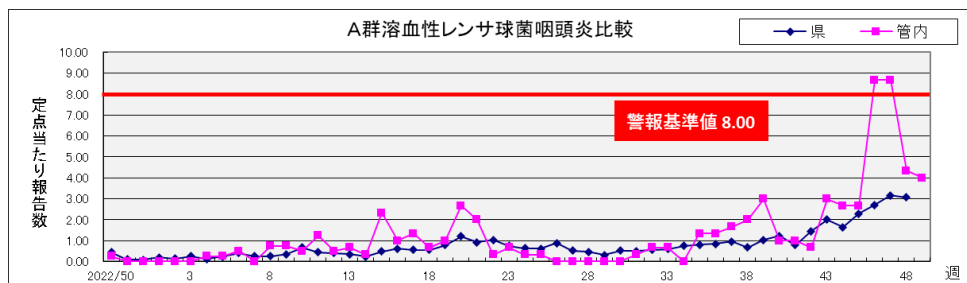


小児ではまれに急性脳症を、御高齢の方や免疫力の低下している方では二次性の肺炎を伴うなど重症になることがあり、それぞれ注意が必要です。

★インフルエンザ罹患後の登校基準：発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過してから（学校保健安全法）。

● A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（管内警報発令中！）

今週の伊集院保健所管内におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は、前週の13人（定点当たり4.33）より1人少ない12人（定点当たり4.00）で、引き続き警報域となっています。年齢別では、4歳（4人）、3歳（3人）、2歳・6歳（各2人）の順に多い報告でした。

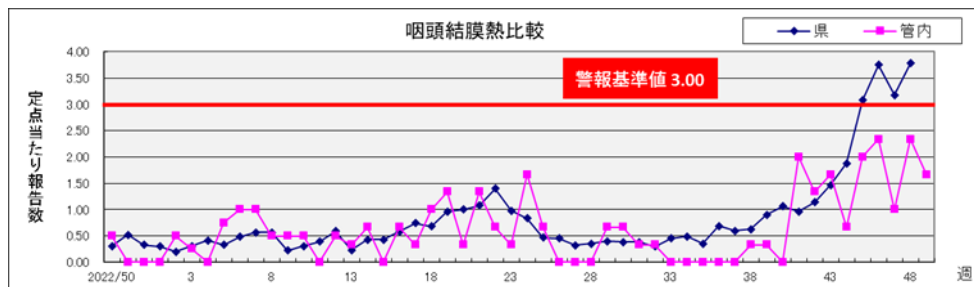


感染すると、2～5日の潜伏期間を経て、突然の発熱や全身倦怠感、咽頭痛で発症し、舌が莓状に赤くザラザラとした状態になることもあります。

● 咽頭結膜熱（県内警報発令中！）

咽頭結膜熱は、発熱、のどの痛み、結膜炎が3～5日続く病気です。

県内に警報が発令されています。管内においても、発生動向に注意が必要です。



感染症 予防の ポイント

- 患者との密接な接触を避けましょう。（タオル等は別々に！）
- 泡立てた石けんと流水での手洗い、マスクを用いた咳エチケットを心がけましょう。
- 小児の集団生活では感染が拡大しやすいため、体調不良者は出勤・登園等を控えましょう。
- 吐きけ、強い頭痛、咽頭痛、せきが激しいときなど、早めに医療機関に相談しましょう。

○学校における感染症による出席停止の状況 12/4～12/10

（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

前週と比較して、インフルエンザの報告が倍増しました。インフルエンザによる学級閉鎖が、小学校で2件、中学校で1件、学年閉鎖が幼稚園で1件報告されています。

溶連菌感染症が4週連続で報告されています。

自治体名	疾患名	インフルエンザ	インフルエンザA型	インフルエンザB型	溶連菌感染症	新型コロナウイルス感染症
日置市		29	12	0	1	1
いちき串木野市		65	16	1	1	3
三島村		0	1	0	0	0
十島村		0	0	0	0	0
計		94	29	1	2	4